

# 書く女

「やあ、書く女子」とパソコンの前に座ったとたん、つい始めてしまうのがブログ散策。いろんな人の日記を読むのが好きです。

でも、自分のブログは欲しくない。この不精者が、あえて日記をつけるなら、読まれちゃ困ることをぜひ書きたいと思うからです。

さて、日記における「読まれちゃ困る」ことは何か。樋口一葉の日記から、「読まれちゃ困る」ベスト3を選んでみました。

まず第三位は、「秘めたる思い」。小説の師、半井桃水への秘めた恋情は日記の刊行で明らかになり、セッションを巻き起こしました。だけど、ぐっつこらえて第三位。読まれちゃ困るのは、一葉だけですから。

第二位、「人の悪口」。一葉は辛辣！ 歌塾の先生も、女友達も、親しく交わった青年文士も、メタメタに論評しています。桃水だって、「あんなに好きだと書いときながら、ここまでけなしまくるのか」と腹が立ったことでしょう。被害者多数なので第二位。

で、堂々の第一位は「人の言動の詳細な記録」。たとえば、あの雪の日、桃水が寝間着姿で一葉のためにお汁粉を作ったこと。「泊まったら」と誘ったこと。「自分は別の所に泊まるから問題ない」と笑ってつけ加えたこと。こういうことを細かく記されてしまったのは、桃水にとって恋の告白より、悪口より衝撃だったのではないのでしょうか。客観描写に見えますものね。これを手がかりに、心の奥まで探られてしまいそう。

どうも、「日記における」読まれちゃ困る「の究極は、書いた本人の「困る」事実ではなく、書かれた他者の「困る」観察のような気がします。なので、これが第一位。

一葉の日記は、真情の吐露から、次第に人間観察へと比重を移したと言われています。それにつれて小説家としての名声は高まりました。今回の芝居はその注目、「書く女」一葉の自立に、読まれちゃ困る日記から、熱く迫るうとするものです。



寺島しのぶ



筒井道隆



八木昌子



小山萌子



石村実伽



粟田 麗



江口敦子



小澤英恵



向井孝成



中上雅巳



杉山英之



細貝弘二

永井 愛 (劇作家・演出家／二兎社主宰)

●最近の作品＝「歌わせたい男たち」「やわらかい服を着て」「片づけたい女たち」「ゴロウリョウ家の人々」「パートタイマー秋子」「こんには、母さん」「萩家の三姉妹」紀伊國屋演劇賞個人賞・鶴屋南北戯曲賞・岸田國士戯曲賞・読売文学賞朝日舞台芸術賞秋元松代賞などを受賞

スタッフ 美術：大田創／照明：中川隆一／音響：市来邦比古／衣裳：竹原典子／舞台監督：三上司制作：弘雅美・安藤ゆか／宣伝美術：マッチアンドカンパニー／宣伝写真：今井智己

時... 2006年 11月12日(日) 19:00開演(18:30開場)

所... 福井市文化会館

●入場料 (税込・全席指定)

一般.....S席 5,500円 (当日6,000円)

A席 4,000円 (当日4,500円)

学生(A席のみ) 2,000円 (当日2,500円)

会員.....S席 5,000円 A席 3,500円

※当日券は18:00より発売 ※会員割引は、前売・フォーラム事務所のみ

●前売開始 会員先行／9月12日(火)～  
一般・プレイガイド／9月15日(金)～

●チケット取扱い

ベル、パリオCITY、勝木書店本店、響のホール、  
松木屋日之出店、アルプラザアミ、アルプラザ鯖江、  
文化会館事務所(福祉会館1階)、福井芸術・文化フォーラム事務所

●お問い合わせ

NPO法人 福井芸術・文化フォーラム  
(文化会館右手会議室入口より入ってすぐ)

0776-23-6905 月～金(祝日を除く) 10:00～18:00

※文化会館前の駐車場は台数に限りがありますので、  
本町地下駐車場・田原駐車場・片町一帯のコインパーキングをご利用ください。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

福井芸術・文化フォーラム友の会「フォーラムメイト」入会募集中  
年会費:1,500円(毎年4月1日より翌年3月末日までの1年間有効)  
特典:先行予約・割引価格・情報送付

主催=NPO法人 福井芸術・文化フォーラム

後援=福井市教育委員会、(財)福井県文化振興事業団、福井新聞社、  
NHK福井放送局、FBC福井放送、福井テレビ、FM福井



NPO法人 福井芸術・文化フォーラム